

公表 事業所における自己評価総括表

|                |                          |                      |        |                    |
|----------------|--------------------------|----------------------|--------|--------------------|
| ○事業所名          | 「遊び」「運動」「学習」で笑顔溢れる発達支援教室 |                      |        |                    |
| ○保護者評価実施期間     | 2024年1月1日                |                      | ～      | 2024年12月31日        |
| ○保護者評価有効回答数    | (対象者数)                   | 放課後等デイ 31<br>児童発達 10 | (回答者数) | 放課後デイ 24<br>児童発達 8 |
| ○従業者評価実施期間     | 2024年1月1日                |                      | ～      | 2024年12月31日        |
| ○従業者評価有効回答数    | (対象者数)                   | 12                   | (回答者数) | 12                 |
| ○事業者向け自己評価表作成日 | 2025年1月31日               |                      |        |                    |

○ 分析結果

|   | 事業所の強み(※)だと思われること<br>※より強化・充実を図ることが期待されること   | 工夫していることや意識的に行っている取組等  | さらに充実を図るための取組等  |
|---|--|--|---|
| 1 | <ul style="list-style-type: none"> <li>柳沢運動プログラムを用いた運動遊び+静かな活動</li> <li>PT,STによる専門的支援</li> </ul>             | <ul style="list-style-type: none"> <li>運動あそびで体を動かした後に、静的な時間を組み合わせている</li> <li>楽しみながら体を動かす</li> <li>PT,STによるスタッフ研修の実施</li> </ul>            | <ul style="list-style-type: none"> <li>運動療育のスキルアップ研修</li> <li>大人も楽しく体を動かす</li> <li>PT,STの個別指導時間を確保する</li> </ul>                         |
| 2 | <ul style="list-style-type: none"> <li>「ほごしゃプラス」(保護者会)の開催</li> <li>ファミリー参加型イベントの開催</li> </ul>                | <ul style="list-style-type: none"> <li>年に数回「ほごしゃプラス」を開催し沢山の保護者に参加して頂いている</li> <li>運動会や音楽会のイベントには保護者だけではなく、きょうだいや祖父母へも参加を呼びかけている</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>第15回 「先輩ママの話を聞こう」</li> <li>第16回 「インクルーシブ防災」</li> <li>第17回 「応急救命講習会」に続く素敵な企画を立て実施していく</li> </ul>  |
| 3 | <ul style="list-style-type: none"> <li>季節を感じる事ができるプログラムを提供(外出、イベント、制作等)</li> <li>豊富な社会体験、社会経験が出来る</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>四季折々の登山、大型バス遠足、公園、書初め大会やハロウィン、クリスマスパーティー等、様々な体験を積み重ね社会経験のスキルUPを目指している</li> </ul>                    | <ul style="list-style-type: none"> <li>今年も3教室合同のイベント(夏:大型バス遠足 冬:高尾登山)を企画し実施する</li> <li>コロナ禍も落ち着いてきたので、今後は更に視野を広げ行動範囲を広げていきたい</li> </ul> |

|   | 事業所の弱み(※)だと思われること<br>※事業所の課題や改善が必要だと思われること                           | 事業所として考えている課題の要因等  | 改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等                                       |
|---|--|--|--|
| 1 | 毎日のタイムスケジュールに入っている「運動あそび」が盛り上がりすぎてしまい、引き続き行う「静かな活動」の時間が少なくなってしまう事がある | <ul style="list-style-type: none"> <li>運動保育士による時間配分</li> <li>何回もやりたがったり、丁寧な動きをする児童の対応</li> </ul> | サポートスタッフがタイムキーパーとなり時間を管理していく                               |
| 2 | 児童発達支援児童と放課後等デイサービス児童が混在している日は、ペースが乱れてしまう事がある                        | 同じスペースを使っているため、場合によってはスペースや活動を分けた療育を提供していく   | 大きい子は小さい子のお世話をしたり、小さい子は大きい子を良きお手本として、お互いを慕う関係、環境を整えていく     |
| 3 | 楽しいおでかけ(外部運動施設での運動遊び・温水プール・公園・歩行・外食体験等)が多く、教室内での療育時間が少ない時がある         | つつい、利用児童や家族からの希望を受け入れ計画を立て実施してしまう  | 外出先でも、教室にいる時と同じようにタイムスケジュールをたて「始まりの会」や「終わりの会」を行いメリハリをつけていく |